

学科名	情報学科						
科目名	データ構造とアルゴリズム I 演習						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	2年前期		
必修・選択の別	必修						
担当者	戒田 高康						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的なアルゴリズムや計算量の概念を理解し、簡単な問題に適用できる。</li> <li>・基本的データ構造、抽象データ型を理解し、簡単な問題に適用できる。</li> <li>・構造化プログラミングの意味を理解し、簡単な問題に適用できる。</li> </ul>						
日程と内容	<p>4/10 導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法を説明し、その他についての簡単な説明</p> <p>4/17 レポートの作成法についての演習</p> <p>4/24 データ構造の基礎、抽象データ型についての演習</p> <p>5/01 リスト、スタック、キューについての演習</p> <p>5/08 木構造、クラスについての演習</p> <p>5/15 フローチャートの基礎（端子と接続）についての演習</p> <p>5/22 フローチャートの基礎（分岐と反復）についての演習</p> <p>5/29 第1回総合演習</p> <p>6/05 再帰的アルゴリズムについての演習</p> <p>6/12 線形探索についての演習</p> <p>6/19 二分探索についての演習</p> <p>6/26 バブルソートについての演習</p> <p>7/03 第2回総合演習（その1：クイックソートなど）</p> <p>7/10 第2回総合演習（その2：平衡木とB木など）</p> <p>7/17 総合演習についての解説</p>						
成績評価基準	定期試験			実技			
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート	100%		プレゼンテーション			
	課題						
	演習			計		100%	
授業到達目標の達成度	<p>全ての合格した学生が、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的なアルゴリズムや計算量の概念を理解し、簡単な問題に適用できる。</li> <li>・基本的データ構造、抽象データ型を理解し、簡単な問題に適用できる。</li> <li>・構造化プログラミングの意味を理解し、簡単な問題に適用できる。</li> </ul> <p>の70%以上を理解している。</p>						
反省点	従来通りではあるが、レポートの提出期限を強調したため、提出遅れの学生が早期にレポートの提出を諦めたケースが散見された。厳しく指導をしながらも弾力的な運用を検討するべきでもある。						
来年度の計画	演習課題や内容に関する解説を、講義科目「データ構造とアルゴリズム I」と連載させているが、その関連名をより強調して説明する。						
授業評価アンケートに対するコメント	設問全体にわたり平均より低いのは、意識して改善の必要がある。一方、設問13(1週間で平均自学自習時間)が平均よりも高いことは狙い通りであると推測される。						
履修登録者数	24名	定期試験 受験者数	21名	合格者数	19名	合格率	90%